

～ 子どもたちが学校、地域で笑顔で輝けるように～

## ～進路情報～

## ☆夏季休業中の施設見学について☆

8月4日(月)に施設見学を予定しています。今年度は、がんばれる作業所、眉山園と眉山園デイセンターの2カ所です。

○がんばれる作業所(10:00～11:30) 阿南市那賀川町八幡石塚30-1

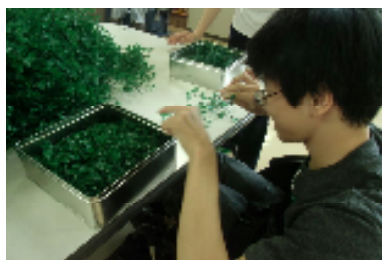
○眉山園、眉山園デイセンター(13:30～15:00) 徳島市南庄町5丁目77-3



## 〈就業体験報告〉

5月から高等部3年生は、施設実習を行いました。学校とはちがう環境の中で施設での生活を体験し、卒業後に向けてそれぞれの課題が明らかになりました。

- あゆみ園(論田町)
- れもん(石井町)
- 有誠園(石井町)
- 眉山園デイセンター(南庄町)
- 凌雲(藍住町)
- がんばれる作業所(那賀川町)



有誠園での実習の様子

## ～ふれる・手を当てる～

知っている人に肩や背中に手をあててもらおうと、自分でふれるよりずっと気持ちがいいという体験をしたことはありますか？

ずっと手を当ててもらっていると、相手の手のぬくもりや呼吸を感じることができます。

子どもたちも同じですよ。肩や背中、おなか、腰、手・足と、ゆっくり手を当ててもらっただけで、気持ちがよくなります。

手の当て方は、ふわっと、やさしく、じんわりと。

片手よりも両手で。

指先には力を入れず、手のひらの中心部でふれられると気持ちがいいです。

しばらく手を当てていると、手のひらに相手の呼吸が伝わってきます。

手を当てることは、いつでも、どこでも、誰にでもできる、リラックス方法です。



また、おとなだけでなく、子どもたちも誰かの身体にふれるという体験をしてみたいものです。手と手で握手や、誰かの身体に手を当てて、「気持ちよかったよ。ありがとう!」と言われる経験はこころを育てます。

## ～学力向上って…？～

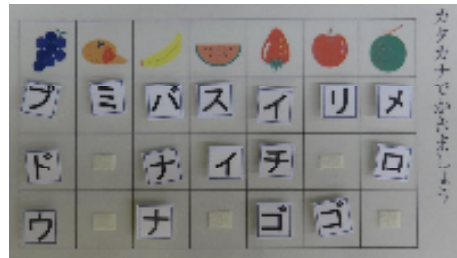
「学力向上」という言葉を聞いたことはありますか？本県では『徳島県学校マネジメント・学力向上実行プラン』を作成し、「自ら考え、判断し、表現できる子ども」の実現に向けて、取組を推進しています。県内の幼、小・中・高等学校、特別支援学校では全ての学校が「学力向上実行プラン」を作成し、「目指す子どもの姿」を明らかにしながら、その実現に向けて取り組んでいます。

これまで、本校の児童生徒にとっての学力を『生きる力』と捉えて取り組んできました。今年度、本校では、「職業的自立に向けて基盤となる能力を国語や算数・数学の中で育てる」ことを目標に取り組んでいます。1学期は、校内の特別支援教育巡回相談員と共に、教育課程Ⅰ類型の子ども達の実態把握に努めました。実態がより明らかになると、「こういう学習も必要だな」「こうすれば(支援すると)できるようになるんだ！」等、指導上のヒントを得ることができました。

それを受けて、小学部では三語文作り、時計の読み取り学習等に取り組んでいます。中学部では漢字検定にチャレンジしたり買い物での金額の計算等を、高等部では面接での言葉使い、消費税の計算、会計簿での金銭管理、郵便局や銀行等の出金・入金・振り込み等の学習に取り組んでいます。

その他の学習グループでは、「自立活動の時間に、一人一人の中心的課題に取り組み、生きる力を身に付ける」ことを目標として取り組んでいます。学期毎にケース会(児童生徒一人一人についての目標や手立て等を話し合う会)を実施し、教員同士の共通理解を図りながら学習活動に活かしています。

～教材紹介～



## 第2回 夏休み親子スマイル教室のお知らせ

7/23(水)・24(木)夏休み親子スマイル教室開催します !!

昨年に続いて2回目になります。通学生の親子を対象に、本校のプレイルームで、子どもたちの夏休みの健康維持に向けて、サポート教員とともに、家庭で取り組める身体を中心とした活動を考えます。



お楽しみコーナーもありますよ。



(自立活動部)